

令和7年10月30日
場所 楠小学校 2階多目的室

千代田小学校・楠小学校 合同学校運営協議会 次第

司会：新田 記録：湯上

1. 開会の挨拶(楠小学校運営協議会 玉崎 会長)

この前まで夏だったのに一気に寒くなり(中略) 中学校ではインフルエンザで学級閉鎖が(中略) 今日は2校合同で実施互いに何をしているのか交流して(中略) 今日のテーマは不登校ということで(後略)

2. 校長(千代田小学校長)あいさつ

毎年恒例の合同学校運営協議会ということで(中略) 市の研修では、我々が思っていなかったような視点を戴けた そういう意味では大事な場だと思っている

3. 委員の自己紹介

【楠小学校 学校運営協議会メンバー】

玉崎・竹内・目良・谷山・加藤・早川・井関・日備野
瀧岡・池田・坂田・湯上・富山・西谷・宮脇

【千代田小学校 学校運営協議会メンバー】

原田、沢田、奥西、中濱、太田、杉江、藤岡、奥田、笠舞、上原
佐々木、新田、福田、松山、加島

4. 各学校運営協議会の組織並びに本年度の取り組み

【楠小学校】

★つながり委員会 担当：全員

- ・校内あいさつ運動(毎朝)
- ・駅前あいあいあいさつ活動 → 学期に1回(次回は10/31)
- ・美化キャンペーン(11/6)

★学力体力向上委員会 担当：谷山・早川・加藤・池田・坂田・宮脇・西谷

- ・放課後学習教室(2年生希望者 20名程度の参加)
- ・ソフトボール投げ教室(3～5年生)
- ・ミシン実習補助(5年生)
- ・福祉学習サポート(4年生)
- ・理科学習サポート(6年生)
- ・漢字検定、算数検定の受付、教室監督(3学期)
- ・遠足・校外学習の引率補助(校区探検、ウォークラリー、マラソン大会)
- ・学習園の管理支援(サツマイモ・キャベツ・ジャガイモ・大根など)

★環境整備委員会 担当：玉崎・竹内・目良・井関・日備野・瀧岡・湯上・富山

- ・花いっぱい活動(ガーデニング教室補助、栽培飼育委員会児童と)
- ・学期末の環境整備作業
- ・施設のペンキ塗り
- ・コスモス山、中庭の整備

【千代田小学校】

★あいあい活動推進委員会 担当：松山 笠舞 上原 杉江

- ・環境整備作業
9/27(土) 8:30～ 120名参加
教職員、CS、開放団体、全家庭対象
- ・駅前あいさつ 6/11、10/31、2/4
- ・見守り隊ありがとう会 2/24(火)

★学力向上委員会 担当：加島 中濱 沢田 太田 藤岡

- ・放課後学習「ぐんぐん教室」6時間目の時間に設定
3年・・・月曜日6時間目、4年・・・水曜日6時間目(月1・委員会時)
1学期10回、2学期4回実施(担当教師：加島、福田、上野)
- ・漢字検定 1/31(土) ・算数検定 2/14(土)
- ・ふれあいなわとび(予定)
- ・ちよだ寺子屋 夏休み中に3回実施
7/26 8/2 8/23 市町Dairy 12名 澤田ビル 18名
- ・絵本読み聞かせ つばみの会 1学期実施

★広報委員会 担当：福田、奥西、奥田

- ・可能な時に発行していく 年2回の発行?

5. グループ交流 (趣旨説明：楠小学校長)

テーマ「不登校対策としての子どもや家庭への支援について」

6. 交流内容発表

7. 閉会の挨拶(千代田小学校運営協議会 原田会長)

たくさん子どもがいる中で、正解は一つではない その子どもに合わせられることが重要 自分で考える力はあるはず

千代田小学校・楠小学校合同学校運営協議会

令和7年10月30日(木)19時～ 於:楠小学校多目的室

1 不登校の捉え方

「不登校児童生徒」とは？

「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるため年間30 日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(R4.12 改訂 生徒指導提要より)

「不登校」の基本的な考え方

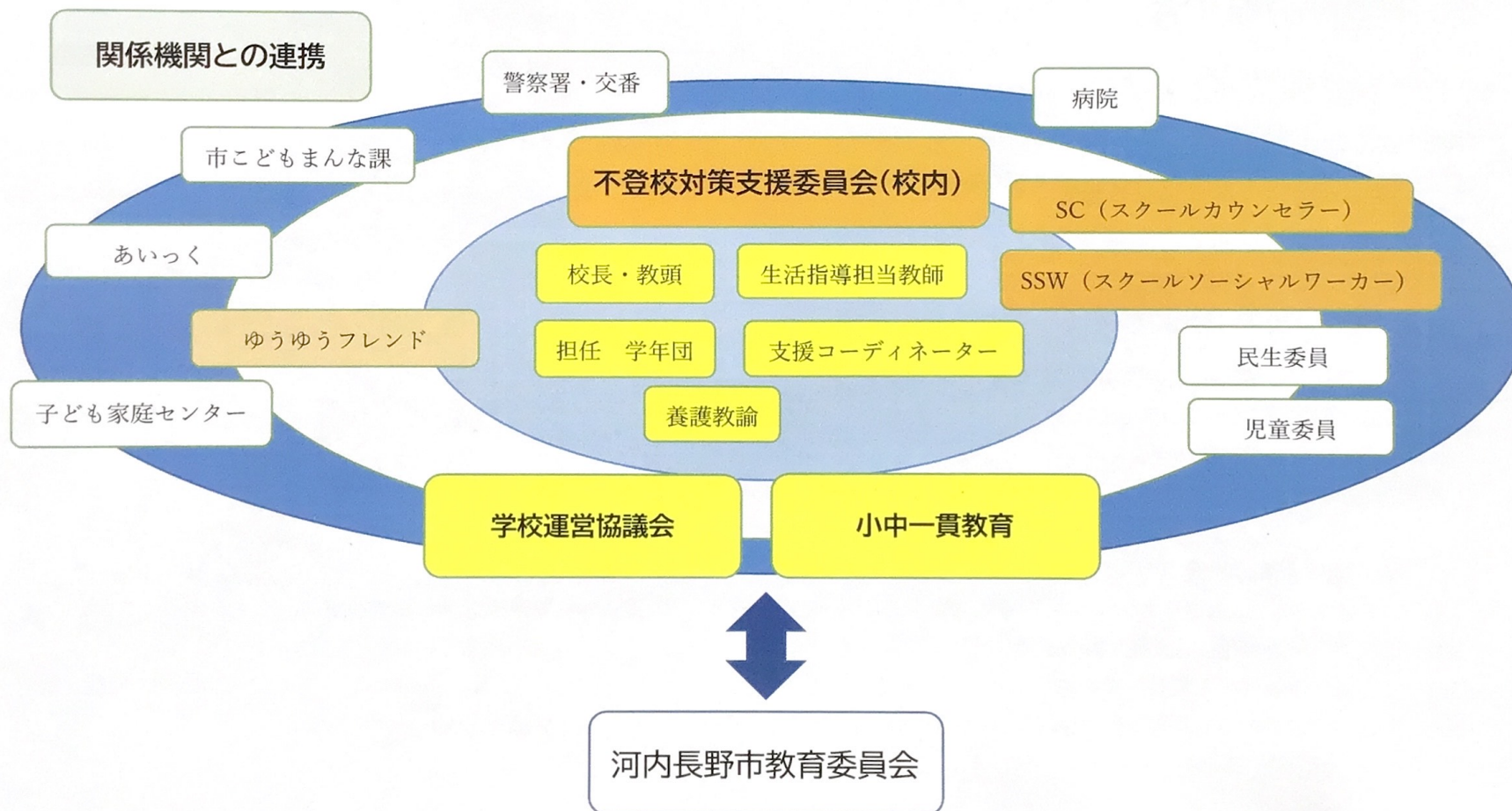
- ・ 取り巻く環境によっては、どの児童生徒にも起こり得ます。
- ・ 不登校は、問題行動ではありません。
- ・ 個々に応じた多様な支援が必要です。
- ・ 児童生徒が自ら進路を主体的に捉え、社会的に自立する方向を目指します。

K 小学校 令和7年度の状況

- ・ 13名をリストアップし、毎日チェック(生活指導教師を中心に)【 欠席連絡アプリの確認 ➡ 靴箱確認 ➡ 電話連絡 】
- ・ 連絡が取れず、現認が難しい家庭が複数ある。
- ・ きょうだいで不登校となる家庭が複数ある。
- ・ 月 2～3回、不登校対策会議を開催(校長・教頭・生活指導教師・支援コーディネーター・養護教諭・SSW)

2 不登校対策支援体制(「チーム学校」の視点に立って)

＜チーム学校＞ 課題を一人で抱えこまず、情報を共有し、「チーム」で支援する。チームで支援する。





不登校の子どもは、学力や成績とどう向き合えばいいだろうか。3人の子どもが不登校で、保護者向けオンラインコミュニティ「明るい不登校」を主宰する山本りか代表＝写真・本人提供＝に聞いた。【聞き手・斎藤文太郎】

「明るい不登校」主宰 山本りか代表

長男は中学3年で不登校になった。タブレット教材を用意して勉強するよう促しゲームも取り上げ、行動を管理してあげた。今思えば、心の回復を優先すべき時期だった。子どもにはやる気になるフェーズ（設備）がある。熱を出して寝込んでくる子に「勉強しないでいいよ」と言わないうのと同じで、子どもの状態を見なければ親の距離感のへたなだけだ。「無理して登校しなさい」「勉強しなさい」といった意見も聞かれますが、本人も自覚がなくなってきたら、子どもがどう感じているかを重視すべきです。保護者も「ミニミニ」でも子どもの学力に関

不登校の子 学力不安消えず

「学べる居場所」に注目

不登校の小中学生は1年連続で増加した。当事者の子どもや保護者が抱える不安の1つに、学力がある。フリースクールなど居場所の受け皿の整備は進んだが、学習機会が提供されている子どもはどれだけいるかは文部科学省の調査も不明だ。不登校の子どもの学力について考えるべきなのか。【斎藤文太郎 本願真希】

「学力に関する不安は、絶対になくなるという願望」

3人の子どもが不登校という東京都八王子市のバート、嶋田明子さん（40）はそう言い切る。小学6年の長男は3年ほど前、友人関係などに悩んで学校から足が遠のいた。一時は食事を取るすべからず寝て、1週間ほど休んだ。友人関係が改善し、「眠れる夢を見るから」と眠るのを拒んだという。

羽交い結めにして学校に連れられては、「登校したらお小遣いをあげる」と言ってもダメ。授業を見学したある日、学校を全く歩み寄らない様子に「くせな子」、登校しないことを受け入れた。

その後、中学3年の長女と小学4年の次女も相次いで不登校になった。

現在次女のみがオンラインフリースクールを利用している。長女は気が向けば好きなように数学を勉強。長男はプログラミング的思考を学べるゲームに没頭し、パソコンの自作にも興味を示している。

「学校にあわねず、子どもが安心して元気に過ごせる環境を大切にしたい」と決めた。出席認定や成績評価は求めないことに決めた。ただ、学校からは定期的に「成績表は斜線になりま

す」と連絡が来る。結果、どんな進路を選び、どう成長するのだろうか。そんな思いがきっかけで、「そのために気持ち

成績表は斜線でいいと決めたけど それでも揺れる心



ちが揺れる」といふ。

子どもたちも学力の不安を抱えている。というデータもある。2020年度に文科省が実施した調査では、欠席の気持ちは尋ねる設問（総回答数）に対し、小学生の69.7%、中学生の69.2%が「はじめて」と答えた一方、「勉強の遅れに対する不安があった」を選んだ小学生も63.8%、中学生は74.2%いた。安心して配り入り交じった複雑な心境が垣間見える。文科省の問題行動・不登校調査では専門的な相談・指導を受けている児童生徒数は増加しているものの、相談・指導の内容は多様で、それ以外の子どもがどのような学習機会を得ているか、というデータはない。精神面などの理由で学習できない状況の子どもの割合は一

学外の評価基準なく

不登校の子どもの学習機会確保に高い関心が寄せられている一方、学校での評価のあり方は課題が多々ある。文科科学省は2024年8月、自宅やフリースクールで学んだ成果を成績評価に反映させることを明示した通知を出した。学外の取り組みが元々の在籍校の教育課程に照らして適切であることが、学校の保護

子ども目線で語りかけて

する話題は多く出るが、「親子関係が良好で、心に余裕が出たから目ら勉強したい」と言い出す子が多々あるという。子ども目線で語りかけて

「学外での学びを成績評価に反映させる」という文科省の取り組みは、聞くには良いが疑問がある。通学を前提とする評価基準で不登校の子を評価できるのか。無理に当てはめようとするのは教員を疲弊させる。保護者が成績や内申書に記入している子どもは「1学期評価の悪い子」「2学期評価の悪い子」など、通信制の高校も多く、逆に勉強しなくても生き延びる道はある。執着をいったん脇に置き、評価も重要だといふ。

反映したい でも見ていない活動をどうやって

学外学習の成績評価への反映状況

不登校児童生徒	35万3970人
小学生	2万2889
中学生	5万8578
小学生	11万4815
中学生	15万7688

※文科科学省の問題行動・不登校調査による

反映された

反映されていない

者やフリースクールのスタッフと連携し定期的に学習状況を把握することなどの条件を満たす必要がある。24年度は全体の約8割にあたる約8万人の児童生徒について、学外での学習が評価に反映された。評価への反映は、子どもの努力に依って自立につなげる狙いがある。ただ、現場の教員は評価に対する複雑な胸中を明かす。

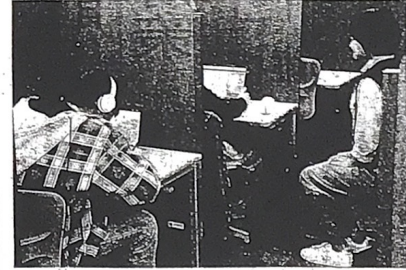
「現状、不登校児童全員の通知表に斜線をつけている」と話すのは東京都内の公立小学校校長。通学児童と同じ評価軸では判断できない。担任が見ていない活動を評価するのは現実的ではない」と説明する。フリースクールに通っている子もいるが、どのような場所なのかはホームページで見ただけでは現場は

確認していない。「評価してあげたいが、多様な学びを評価する基準がない」とした。

NPO法人「不登校拒否」が不登校を考えるネットワークが25年にオンラインで実施した調査は、回答した小中学校教員2000人のうち74.3%が「不登校の子の成績を上げたい」と回答した。回答した小中学校教員2000人のうち74.3%が「不登校の子の成績を上げたい」と回答した。回答した小中学校教員2000人のうち74.3%が「不登校の子の成績を上げたい」と回答した。

土原孝伸・学院長は、学びの場は課題として大きい。勉強ができたという思いが、中々入らない。勉強ができたという思いが、中々入らない。勉強ができたという思いが、中々入らない。

保への強い関心がうかがえる。ついでに仕切られたが、並ぶフロアでは、ヘッドホンをつけた生徒がパソコンに書き込んだ問題と向き合う。生徒は東京都調布市と大阪の市所のカンパストン・オンラインを運営して学び、併用もできる。わからない単元を先生をかわらして学習できるほか、時間割を自分で設定でき、エクスプレッションを上げるために最初の1時間は得意なイラストを描くといった生徒もいるという。東京都内のキャンパスを利用する中学3年の男子生徒は、半年ほど前から不登校になった。自宅やゲーミング動機を減らして過ごしたが、高校進学を考えると焦りも強まった。中幹部に通い始めて約1カ月。意外とできていて手応えを感じている。オンラインで関東地方の自宅から授業に参加する中学3年の女子生徒は、天人数の学校は苦手だった。今は自分のペースで勉強できる」と前向きだ。



ベネッセが運営するフリースクール＝東京都内で24日、斎藤文太郎撮影

不登校最多小中35万人

文科省調査 12年連続で増加

3面に
CU
クローズアップ

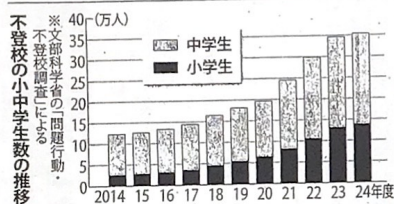
(社会面に関連記事)

2024年度に年間30日以上登校せず、不登校とされた小中学生は35万3970人で前年度より7488人(2.2%)増え、過去最多を更新した。文科省が29日に公表した「問題行動・不登校調査」の結果で判明した。増加は12年連続。専門的な相談・指導を受けていない児童生徒は約

4割おり、文科省は外部機関と連携した対応を進める。調査は毎年度、国公私立の小中高校を対象に実施。不登校は、病気や経済的理由を除く要因で年間30日以上登校しない状況を指す。24年度に不登校だった小学生は13万7044人(前年度比7334人増)、中学生は21万6266人(同154人増)だった。

不登校は21年度以降、前年度比15〜25%程度と急速に増えていたが、4年ぶりに増加率が10%を下回った。また、新たに不登校となった児童生徒数は、9年ぶりに前年度より減少した。文科省は、児童生徒の悩みや不安を早期に把握し対応して不登校を未然に防ぐ取り組みが功を奏したとみている。

一方、不登校のうち、校内の養護教員やカウンセラー、学外のフリースクールを含む民間団体、医療機関などの専門的な相談・指導を受けていない児童生徒は約13万5724人(38.3%)で、前年度より1356人増えた。また、不登校の児童生徒のうち自宅や学外での取り組みが成績評価に反映されたのは8万1467人。文



科省が24年8月、学外での「映える」を省令改正に「は、初めて集計した。学習の成果を成績評価に反映」によって明示したことを受

【斎藤文太郎】

あ き ち

秋まつり

11月24日(月・祝)

10:00~14:00

場所:コノミヤ河内長野店2階(松ヶ丘中町)

クーポンを持って
遊びに来てね!



コイン
落とし

わなげ



神経
すい
じゃく

スマート
ボール

マリオカート
ゲーム大会もあ
るよ! 無料だ
よー!



フランク
フルト

炊き込み
ご飯



ジュース



わたがし



みんなで来てね!

※ゲーム4種類回るスタンプラリーカード
1枚100円(景品あり)、食べ物・飲み物も
有料になります。

炊き込みご飯



50円引き券

250円→200円

フランクフルト



50円引き券

200円→150円

わたがし



50円引き券

150円→100円

ジュース



50円引き券

150円→100円